

懐かしの風景

—あの場所はいま—

弘前の懐かしい建物やまちの風景を毎月紹介します。その場所が今どのように変化したのか、皆さんもぜひ探ってみてください。

■問い合わせ先 文化財課 (☎ 82-1642)



▲昭和30年(1955)頃

松森町・土手町と弘前駅を結ぶ町として、さまざまな商店が立ち並んでいました。今は見かけられなくなったボンネットバスや三輪自動車が走る様子が時代を感じさせます。



▲現在

現在もショッピングビルなどさまざまな商業施設が立ち並び、バスが走っています。広がった道路には街路樹が植えられ、電線が地中化されています。

令和2年4月11日開館！！

弘前れんが
倉庫美術館
アート通信

第3回
開館記念第1弾の
展覧会！

■問い合わせ先 吉野町緑地整備推進室 (☎ 40-7123)

弘前れんが倉庫美術館は、明治・大正時代に建てられた煉瓦の建物を改修した芸術文化施設です。もともこの場所にあった壁や柱、はりなどをできる限り残した特徴的な展示室では、年2回大きな展覧会を開催します。美術館のオープンと同時に始まる最初の展覧会「Thank You Memory - 醸造から創造へ-」では、国内外から8人のアーティストが参加し、弘前の文化や歴史、風景から着想を得てつくる新作を中心に展示します。

フランス出身のジャン＝ミシェル・オトニエルさんは、りんごやシードルにインスピレーションを得たガラスの彫刻を発表。タイ出身のナウイン・ラワンチャイクンさんは、これまでたびたび弘前に足を運び、30人以上の市民へのインタビューをもとに大型の絵画と映像作品に挑みます。中国出身のジャン＝シウジェンさんは、市民の皆さまから提供された100着に及ぶ古着を素材に弘前の街の姿をつくる立体作品を展

示します。また、奈良美智さんによる《A to Z Memorial Dog》を約2年ぶりに再掲示のほか、近年取り組んでいる写真作品を紹介します。今年4月に美術館でご覧いただくアーティストたちの新しい作品にご期待ください。

◎展覧会概要◎

Thank You Memory - 醸造から創造へ-

▼とき 4月11日(土)～8月31日(月)の午前9時～午後5時

▼参加アーティスト イン・シウジェンさん、ジャン＝ミシェル・オトニエルさん、笹本晃さん、畠山直哉さん、藤井光さん、奈良美智さん、ナウイン・ラワンチャイクンさん、潘逸舟さん

▼観覧料 一般 1,300円(1,200円) 大学生・専門学校生 1,000円(900円)

※()内は20人以上の団体料金。

※障がい者、65歳以上の市民、高校生以下の人、外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。

▼休館日 火曜日(祝日の場合は翌日に振替)

※ただし4月28日、8月4日は開館。



▲ナウイン・ラワンチャイクンさんのインタビューの様子

地域おこし協力隊の活動報告 File.11

地域活性化のために日々活動している「地域おこし協力隊」の隊員の活動を毎月紹介します。

■問い合わせ先 企画課 (☎ 40-0632)

昨年1月にNext Commons Lab 弘前(ネクストコモンズラボヒロサキ)のワインプロジェクトに着任し、ほぼ四半世紀ぶりに弘前へUターンしました。それまでは都内のワインショップに勤めていましたが、生まれ育った弘前で、大好きなワインに関わるプロジェクトの募集ということで「これはチャレンジしたい!」と思い応募しました。

活動初年度は主に弘前市の「ファットリア・ダ・サスィーノ」で醸造用ブドウの栽培とワイン醸造について学びました。今までワインに関わる仕事はしていましたが、畑での作業や醸造についてはほとんど知識も経験もなかったため、大変でしたが、とても刺激的で有意義な毎日でした。

こちらでは既に醸造用のブドウ品種から数種類の弘前産ワインが造られており、どれも世界的に評価される可能性をもつ素晴らしいワインです。私自身もこの弘前の地で自分の育てたブドウからワインを造りたいと思っています。

活動2年目となる今年は、ワイン造りの勉強



活動を始めて約1年。これまでを振り返りながら地域づくりへの思いをつづります。



Next Commons Lab 弘前
ワインプロジェクトメンバー
永田朗麻さん
(ソムリエ・SAKE DIPLOMA・シードルアンバサダー)
(弘前市出身)

を続けるとともに、ワインに関するイベントやセミナーにも本格的に取り組んでいきます。3月からは「ゼロからはじめる愉しむワイン」と題して、実際にワインを飲みながら、楽しみ方や知識を学べる講座(全5回を予定)を開催します。プロの講師を招き、テーマを毎回変えて開催するので、通しではもちろん、1回だけでも楽しめる内容となります。ぜひご参加ください!

弘前はお酒好きな人がとても多い街だと感じています。活動を通してさらにワインの楽しさを広めていきたいと思っています。



ひろさきローカルベンチャー報告会



Next Commons Lab 弘前では、教育やりんご、シードル、ゲストハウス、アートといった分野でメンバーが意欲的に活動中です。これまでの経歴もさまざまな個性あふれる魅力的なメンバーがそろっています。メンバーがどのような活動をしているのかを紹介する報告会を開催します。申し込み不要ですので、お気軽にお越しください。

▼とき 3月8日(日)、午後1時～

▼ところ HIROSAKI ORANDO(百石町47の2)

■問い合わせ先 HIROSAKI ORANDO (☎ 40-3950)